

2024年10月期 第1四半期決算補足資料

2024年3月14日

東証スタンダード市場 証券コード3974

SCAT 株式会社

Solution and Creation All customers Together

ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に

1. 第1四半期 決算の概要

- ・決算ハイライト & 見通し
- ・株式報酬制度の導入（自己株式処分）
- ・株主還元
 - ・配当予想の修正（増配）
 - ・株主優待制度廃止

2. トピックス

3. 中期経営計画の概要（2024.10～2026.10）

4. 会社概要



決算ハイライト

2024年10月期 第1四半期 決算概要

SCAT

Purpose

ICTの提供による中小企業支援を通じた社会貢献

2024年10月期
財務目標
マイルストーン

連結売上高：28億円
連結経常利益：2.4億円
経常利益率：8.5%以上
ROE：8.0%・PBR：0.8倍

経営資源配分計画
単年度2.8億円
(投資方針：売上約10%)
※M&A等を除く

成長その他投資
100百万円

開発投資
100百万円

DX推進投資
50百万円

人的資本投資
30百万円

基本方針：Plus1 —成長と深化の取り組み—

重点施策（グループ共通項目）

成長戦略
価値創造

新サービス提供と業容拡大

商品品質・サービス品質の向上

Webマーケティングの加速

リスクマネジメント

個と組織
の成長

人的資本のブラッシュアップ

多様な働き方・マネジメント向上

経営基盤
の強化

サステナビリティ経営

コーポレートガバナンスの充実

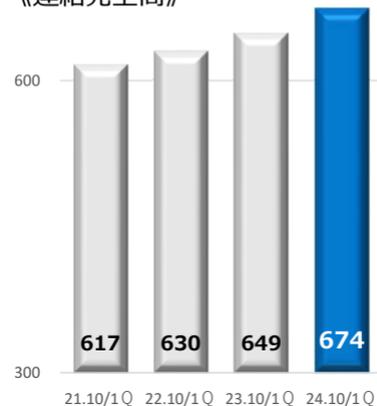
企業価値向上目標
(非財務目標)

- ◆ワーク・ライフ・バランス
 - ・各KPI目標のクリア
- ◆ダイバーシティ
 - ・男女雇用比 55：45
 - ・管理職男女比 8：2
- ◆業務効率：DX化計画の進捗
- ◆ガバナンス

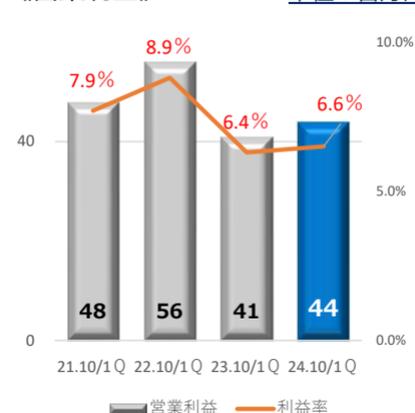
全社

- 中期3カ年計画（初年度）の仕掛け
 - ・重点実施項目実施のための基盤づくり
- 見通し予想：当初計画通りの進捗。
 - ・第1四半期連結売上は4期連続増収（要因：美容ICT事業の大幅牽引）。
 - ・前年度からの原価高騰により営業利益が減益。徐々に持ち直し。
 - ・好調な売上増とストック型ビジネスの積み上げで業績予想達成
- 社会のDX化が好調を後押し
 - ・DX認定事業者・IT導入支援事業者（ユーザーのIT導入補助金の採択増）
 - ・システム販売納品順調。
 - ・コアビジネス（美容ICT事業）の新製品・新サービスを積極リリース（サロン集客支援サービス拡充）
「Google で予約（Reserve with Google）」「楽天スーパーポイント連携」
「LINEミニアプリ」・etc
- 法令改正（インボイス制度、電子帳簿保存法）の対応推進による拡販
 - ・「楽楽明細」（㈱ラクス：東証プライム3923）とのアライアンス
- 「経営革新等支援機関」認定。
中小企業クライアントのコンサルティング・サービスを拡充。
- 介護サービスはコロナ禍で現場負担増
入居空室増、物資・光熱費等高騰が直撃。

《連結売上高》 単位：百万円



《営業利益》 単位：百万円



単位：百万円

	2023年10月期 第1四半期実績	2024年10月期 第1四半期実績	増減率	2024年10月期 通期見通し	対前年度 増減率	進捗率
売上高	649	674	3.9%	2,804	2.3%	24.0%
売上原価	393	406				
売上総利益 (粗利率)	255 (39.3%)	268 (39.7%)				
販管費	214	223				
営業利益	41	44	7.2%	243	6.8%	18.1%
経常利益	42	47	10.4%	243	5.4%	19.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	32	29	▲9.8%	160	1.6%	18.4%

□ 計画通りの進捗 → 当初見通しに対して、売上・利益とも順調に推移

- 売上高：IT導入補助金の採択ユーザーの受注が好調。システム販売（物販）の納品が予定通り進捗。
- 原価増：半導体不足による品薄から仕入高値・円安、消耗品・光熱費等の高騰（やや持ち直し）

※各事業セグメント合計値との差額は不動産等収益によるものです。

単位：百万円

	2023年10月期 第1四半期実績	2024年10月期 第1四半期実績	増減率	2024年10月期 通期見通し	進捗率
売上高(※)	649	674	+ 3.9%	2,804	24.0%
美容ICT事業	381	410	+ 7.8%	1,693	24.2%
ビジネスサービス事業	75	79	+ 4.9%	320	24.7%
介護サービス事業	187	179	▲ 4.3%	775	23.2%
セグメント利益(※)	41	44	+ 7.2%	243	18.1%
美容ICT事業	29	31	+ 6.4%	167	18.9%
ビジネスサービス事業	▲ 1	4	—	17	26.4%
介護サービス事業	10	4	▲ 55.2%	47	10.3%

美容サロン ICT

中期3ヵ年計画初年度としての中長期的な基盤整備（仕掛け）の実施
IT導入補助金採択ユーザーの納品が順調に推移。（計画通りの進捗）

- ①「サロン集客支援サービスの拡充
- ②提携各社のノウハウを集積したアライアンスの拡充（事業・技術・新たな試み）

ビジネス サービス

コアの会計サービスは増収・増益。
お客様からの口コミ、地銀・土業からの新規紹介が増加。
コロナ貸付返済企業へのソリューション案件の増加。

介護 サービス

介護付き有料老人ホームの空室が増加。
コロナ集団感染防止のためデイサービス等の一部利用休止措置や利用控え。
食材及び光熱費等の高騰

単位：百万円

※）参考：経営指標

	2023.10期 (期末)	2024.10期 (1Q期末)	増減
流動資産	1,520	1,440	▲80
現預金	1,209	1,041	▲167
固定資産	1,455	1,402	▲53
有形固定資産	885	883	▲1
無形固定資産	291	278	▲12
ソフトウェア	208	183	▲24
ソフトウェア仮勘定	42	58	16
のれん	37	33	▲3
投資その他資産	279	240	▲38
資産合計	2,976	2,842	▲133

	2023.10期 (期末)	2024.10期 (1Q期末)	増減
負債	1,131	984	▲146
流動負債	523	391	▲131
固定負債	608	593	▲14
純資産	1,844	1,858	13
株主資本	1,847	1,859	12
利益剰余金	2,174	2,185	11
負債純資産合計	2,976	2,842	▲133

	2021.10期	2022.10期	2023.10期	2024.10期 (1Q)
1株あたり純資産	524.51円	555.60円	668.18円	672.81円
1株あたり純利益	27.56円	24.30円	52.79円	10.73円
自己資本比率	62.4%	62.7%	62.0%	65.4%
自己資本利益率 (ROE)	5.4%	4.5%	7.9%	1.6%
期末3ヶ月平均株価	516円	457円	517円	501円
PBR (倍)	0.98	0.82	0.77	0.74
期末日株価	491円	431円	469円	508円
PBR (倍)	0.94	0.78	0.70	0.76

《主な増減要因 (B/S)》

□資産の部

- ・現預金：配当金の支払い、その他賞与支払い・納税等
- ・固定資産：償却による減少

□負債の部

- ・流動負債：賞与・納税等の支払い
- ・固定負債：借入金

当社は、2024年1月30日開催の当社第56回定時株主総会において、対象取締役及び監査役に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度を導入することを決議しました。

当該決議の範囲内及び当社規程に基づき、譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権として、下記の割当を行いました。

■ 自己株式処分の概要

1. 払込期日	2024年3月5日
2. 処分する株式の種類及び数	当社普通株式4,640株
3. 処分価額	1株につき506円
4. 処分総額	2,347,840円
5. 処分予定先	当社の取締役（※1） 4名 3,850株 当社の監査役（※2） 1名 790株 ※1 社外取締役を除く。 ※2 社外監査役を除く。

■ 配当予想修正（増配）

当社は、「中長期的な企業価値向上」、及び「配当を通じた株主の皆様への直接的な利益還元」を経営の重要課題の一つであると認識しており、業績に応じて継続的かつ安定的に利益配分を行っていくことを基本方針としております。

- ・当初の年間配当予想 1株あたり9円50銭（中間配当4円50銭、期末配当5円）を修正
- ・年間配当予想 1株あたり12円（中間配当6円、期末配当6円）を予定

	1株あたり配当金（円）		
	中間配当	期末配当	年間配当
今回修正 (2024年3月14日発表)	6円	6円	12円
前年実績 2023年10月期	4円50銭	6円00銭 (普通配当5円) (記念配当1円)	10円50銭 (普通配当9円50銭) (記念配当1円00銭)
2022年10月期	4円00銭	4円50銭	8円50銭
2021年10月期	—	7円00銭	7円00銭
2020年10月期	—	6円70銭	6円70銭

■ 株主優待制度廃止の理由

当社は、より多くの株主さまに当社の事業に対するご理解を一層高めていただくこと、また、当社株式の投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を実施してまいりました。

この度、改めて株主様への公平な利益還元の在り方という観点、及び本制度の利用状況を踏まえて、慎重に検討を重ねました結果、今後は業績に応じ、配当による直接的な利益還元に集約することがより適切であるとの判断に至り、株主優待制度を廃止することといたします。

■ 株主優待制度の廃止時期

今年度より廃止させていただきます。



トピックス

SCAT

■ 商品品質・サービス品質の向上 : システム販売 (物販) に **Plus 1**

→ 中長期にわたり蓄積されたノウハウや技術の詰まった商品群
データに基づいたソリューション営業を推進

システム販売 (POS型CRMシステム)



コンテンツの提供



美容ディーラー向け販売管理システム



- サロン向けEC連動
- インボイス対応
- 電子帳簿保存法対応
- BK 口座振替連携
- 楽楽明細との連携





美容サロンにおけるDX推進サポートの一環として、2023年2月1日より美容サロン様専用のPOSシステムと「LINEミニアプリ」との連携を提供開始！

■ 『LINEミニアプリ』とは

WEB予約などのサービスを「LINE」アプリ内で提供するWEBアプリケーションです。

■ POSシステム (Sacla・BEAUTY WORKS) との連携

美容サロン様は、POSシステムのCRM分析により抽出されたエンドユーザー様の【LINE】へ公式アカウントから来店促進等のご提案が可能となります。





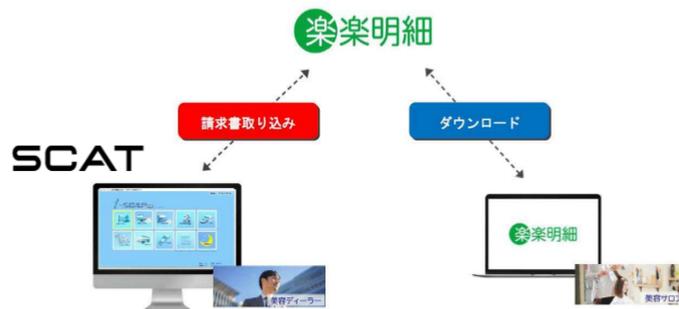
美容ディーラー（美容商材業者）のバックオフィス業務の改善による生産性向上を目的に、クラウド型電子請求書発行システム「楽楽明細」を提供する「株式会社ラクス」社と販売パートナーとして販売開始

■ 販売管理システム（i-SCAP EX）との連携

美容ディーラー様は、SCAT提供の販売管理システム（i-SCAP EX）より出力された請求書を「楽楽明細」に取り込み、美容サロン様へ請求書をオンラインで発送することが可能となります。

- ① 帳票の印刷・封入・発送の手間がゼロ
- ② 電子発行への切り替えで紙代、印刷代、郵送費などのコストを削減
- ③ 再発行依頼や発送状況確認などの問合せ対応がラク

※「楽楽明細」は、改正電子帳簿保存法、インボイス制度に対応したWeb帳票発行システムです。



- 株式会社ラクス 会社概要
- 代表者：中村崇則
- 住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 7F
- 事業内容：クラウドサービス事業
- 上場市場：東証プライム市場（3923）
- 企業URL：<https://www.rakus.co.jp/>

経済産業省の **IT導入補助金2023** において、
今年度も「**IT導入支援事業者**」に採択されました。

IT導入補助金は、中小企業事業者等が課題やニーズに合ったITツールを導入する経費の一部を補助することで業務効率化・売上アップをサポートする経済産業省の制度です。

具体的には、中小企業などが働き方改革や賃上げ、インボイス制度導入などに対応できるよう生産性向上に役立つITツールを導入するときに受けられる補助金です。

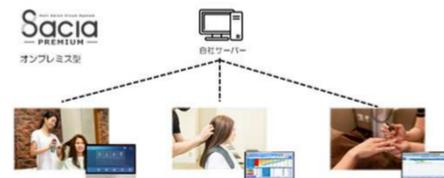
IT導入補助金2023では、デジタル化基盤導入枠における2年分のクラウド利用料やハードウェア購入の補助対象化と補助率の上げが継続されるほか、より安価なツールも購入できるよう、補助金の下限金額の見直しや撤廃が行われました。

※) 詳細は、「中小企業IT導入補助金」をご参照ください。
https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r4/r4_it.pdf

《対象商品》

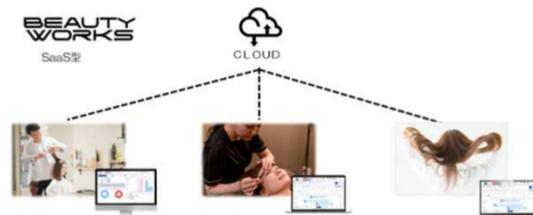
■ Sacla PREMIUM

製品：理美容業界専用CRMシステムPOSレジ
対象：美容サロン、ネイルアッシュ、
リラクゼーション業界対応



■ BEAUTY WORKS

製品：SaaS型的美容業界専用POSシステム
対象：同上



■ i-SCAP/EX

製品：販売管理システム（インボイス対応）
対象：美容ディーラー等理美容業界対応機種

DX推進により美容サロンの課題を解決し、経営の効率化及びキャッシュレス化を促進する。

当社は、ヘアサロン「モッズ・ヘア」を運営管理する株式会社エム・エイチ・グループの連結子会社である株式会社ライトスタッフと連携し、理容業界で初となる包括的なBtoBクレジット決済サービスの提供を開始する。（2023年秋ごろから提供開始を予定）

■ サービス概要

当社は、ライトスタッフ社と美容サロン向けソリューション商品の販売における相互協力関係を築いております。

本サービスは、ライトスタッフ社が、クレジット会社の株式会社ジェーシービー、株式会社ジャックス、及びソニーペイメントサービス株式会社と協働した、理容業界初の包括的なBtoBクレジット決済サービスです。



■ 本サービスの活用事例

- ・理美容サロン：
 - ・仕入代金のクレジット決済による経費管理の簡素化
 - ・資金管理の一元化、
- ・美容商材メーカー：
 - ・クレジット決済による売上債権の未回収
 - ・リスクの軽減や業務の効率化
 - ・DX化に伴う経営の合理化

- 株式会社エム・エイチ・グループ 会社概要
代表者：半澤勝己
住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷1-11-1
上場市場：東証スタンダード：9439
グループ会社：株式会社エム・エイチ・プリュス
株式会社ライトスタッフ
アーツ株式会社
株式会社オンリー・ワン
企業URL：<https://mhgroup.co.jp/>

特徴

- ・地域密着で創業以来56年培われてきた信頼と実績
- ・法人・個人1,000件のクライアントへのサポートにより蓄積したノウハウの活用
- ・公認会計士・税理士・司法書士・弁護士・金融機関・保険会社・弥生(株)・他のコンサルタントと連携しワンストップでのビジネスサービスを提供



お客様

弥生  認定インストラクター17名在籍

ビジネスサービス事業部
多彩なメニューでお客様をサポート



認定経営革新等支援機関



会計

給与

販売管理

保険

法務労務

事業計画

補助金

エキスパート集団との連携によるワンストップサービス

専門家集団

公認会計士

税理士

司法書士

弁護士

行政書士

金融機関

社会保険労務士

宅地建物取引士

生命保険・損害保険各社

■ 介護付き有料老人ホーム運営（3施設：定員約160名）



栃木県佐野市（約70名） 群馬県館林市（約30名） 長野県小諸市（約60名）

※）ご夫婦で入居により若干の変動有り。

- ご家族・口コミによる高い施設評価
- **入居一時金なし**による入居しやすいシステム

■ 介護事業の原点

介護を通して地域に貢献。安らぎと活力を提供する。



やすらぎと安全安心な
介護サービス



自由でわがままな
暮らしの実現



元気の源は
おいしい食事から

■ 自由でわがままな暮らしの実現

自宅と出来るだけ変わらない自由でわがままな暮らしの実現
安心・安全・快適な介護サービスの提供

- ・ **快護**：介護ではなく**快護サービス**（介護福祉士割合高い）
- ・ **食事**：素材にこだわった心を込めた手づくりの食事を提供
- ・ **環境**：高級感あふれる落ち着いた住環境



■ BCP（事業継続プログラム）

大規模災害や感染症の拡大等の有事の際にも
安心・安全な生活の実現の為の備蓄や計画を整備

■ 訪問型サービスの拡充

日常のちょっとした困り事のお手伝い（介護保険適用外もOK）
→ **利用者とその家族のニーズに合ったサービス提供**

■ 働きやすい職場環境

- ・従来の週休2日に加え、**週休3日**制度の導入（正社員）
- ・フリーバカンス休暇・資格取得支援
- ・永年勤続表彰制度・子育て支援プログラム等

※）とちぎ介護人材育成認証制度 **3ツ星**獲得

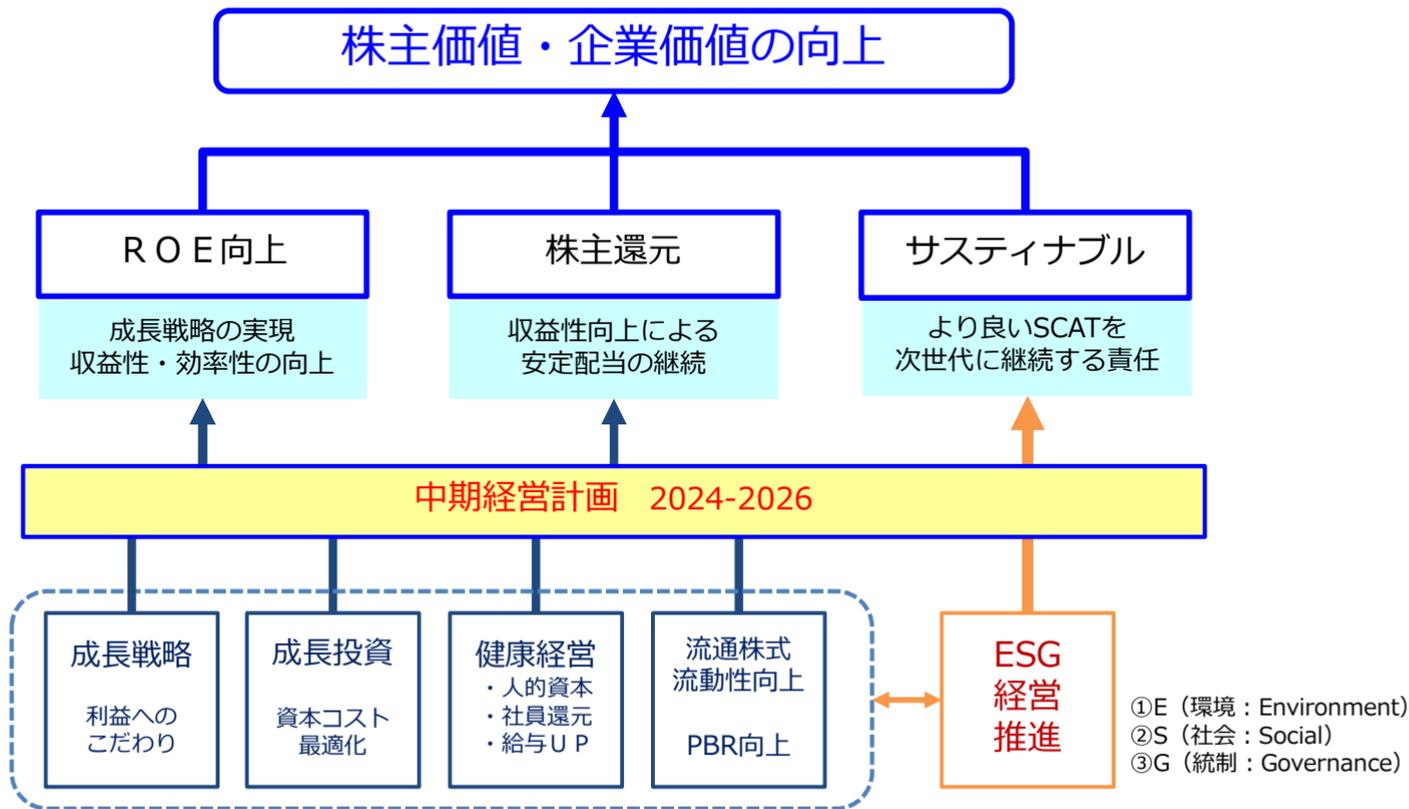




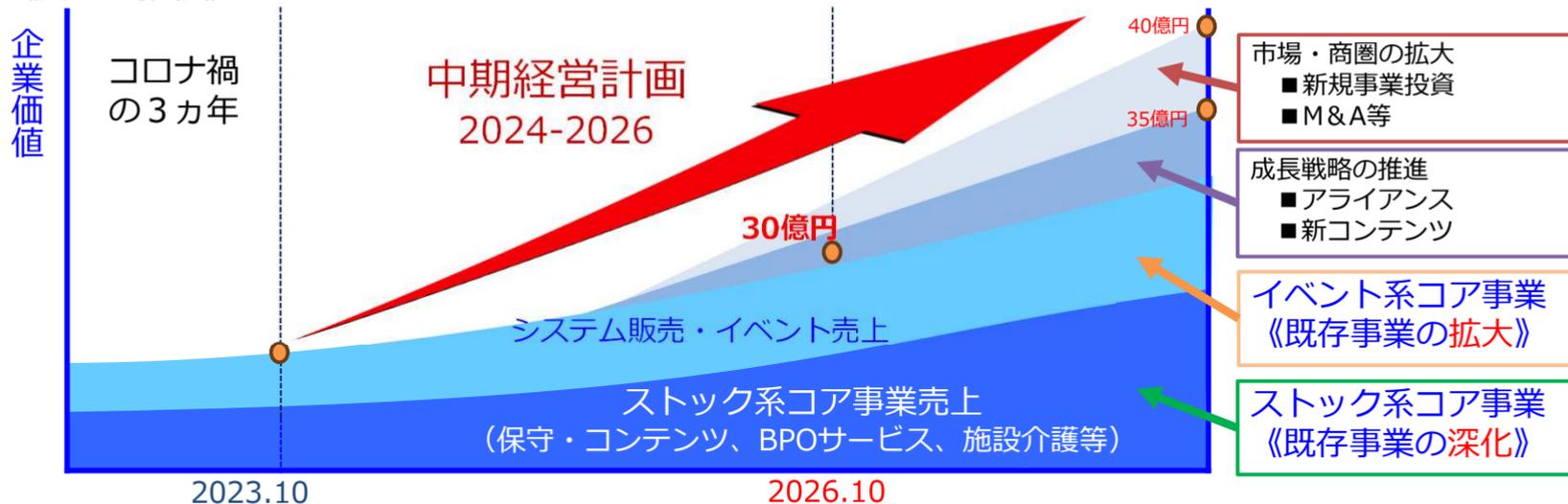
中期3カ年経営計画の概要

2024年10月期 - 2026年10月期

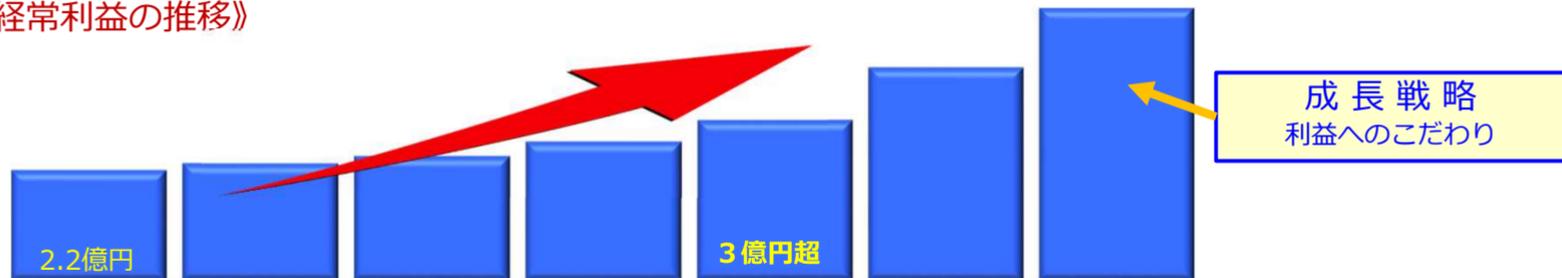
SCAT



《売上の推移》



《経常利益の推移》



Purpose

ICTの提供による中小企業支援を通じた社会貢献

経営資源配分計画
3カ年計10億円
(投資方針：売上約10%)

成長その他投資
4億円

開発投資
3億円

DX推進投資
2億円

人的資本投資
1億円

基本方針：Plus1 —成長と深化の取り組み—

成長戦略
価値創造

個と組織
の成長

経営基盤
の強化

事業ポートフォリオ
2026マイルストーン

美容ICT事業
18.5億円

介護サービス事業
8億円

BS事業
3.5億円

財務目標

マイルストーン

連結売上高：30億円

連結経常利益：3億円

経常利益率：10%以上

ROE：8%

PBR：1倍

企業価値向上目標
(非財務目標)

- ◆ワーク・ライフ・バランス
 - ・各KPI目標のクリア
- ◆ダイバーシティ
 - ・男女雇用比 55：45
 - ・管理職男女比 8：2
- ◆業務効率：DX化計画の進捗
- ◆ガバナンス



会社概要

SCAT

使命・理念

- ◆ ICTの提供による、中小企業への経営支援を通じた社会貢献
- ◆ 常に新しい商品、新しいサービスの開発に挑戦し、顧客の創造を事業目的とする。

会社概要

名称	SCAT株式会社
株式市場	東京証券取引所スタンダード市場（3974）
設立	1969年12月設立
資本金	2億円
代表	代表取締役社長 長島秀夫
小山本社	栃木県小山市城東1-6-33
東京本社	東京都港区芝浦1-2-1
従業員数	連結 200名（2023年10月末）
売上高	連結27.4億円（2023年10月期）
事業	美容ICT事業 ビジネスサービス事業 介護サービス事業
子会社	TBCシルバーサービス株式会社（介護） VID株式会社（美容ICT）

ESG推進目標

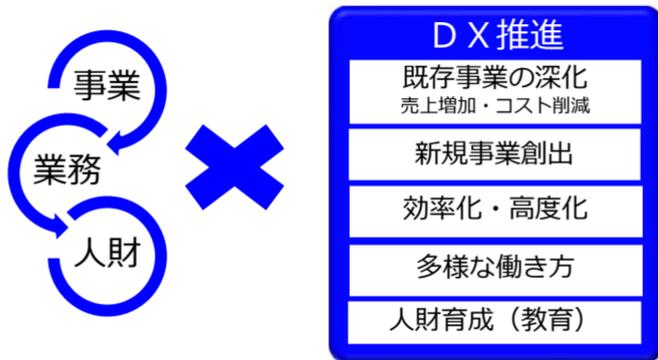
マテリアリティ	具体的施策	SDGs
環境問題への取り組み Environment	《資源リサイクルの促進》 <ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化推進（75%削減目標） ・再生エネルギーの活用 ・環境にやさしい営業車導入 	
豊かな情報社会のDX推進 Social (DX)	《DX推進》 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTシステム提供と普及（テレワーク推進） ・B to B to C におけるICT推進 ・ビジネスの効率化（脱ハンコ） ・レガシーシステムをゼロにする 	
活き活きと活躍できる社会の実現 Social(働き方)	《健康と福祉》 <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの提供による高齢者支援と地域貢献 《働きやすい環境づくり》 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な働き方とキャリア支援 ・女性活躍の推進 	
公正で透明な企業活動 Governance	《ガバナンス体制の維持・強化》 <ul style="list-style-type: none"> ・コーポレートガバナンス高度化 ・コンプライアンスの徹底 ・適切なリスク管理の実践 	

● DX認定事業者



DX認定制度は、国（経済産業省）がDX推進が整っている、“DX-Ready”な事業者を認定します。

当社は、デジタルガバナンスコードに対応し、
更なるDX推進に努めてまいります。



● IT導入支援事業者

中小企業事業者の生産性向上のために、ITツールの提案・導入支援をはじめとし、各種申請等の手続きのサポートを行います。



IT導入補助金2023

令和元年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業
令和3年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

● 経営革新等支援機関

当社は、中小企業支援に関する専門的知識や実務経験が一定レベル以上にある者として、国の認定を受けました。
中小企業の経営力強化を図るために事業計画策定・実行支援、経営状況分析等専門性の高いさまざまな支援事業を行います。



《本資料に関する注意》

- ・この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

《問い合わせ先》

I R担当者 : 取締役 執行役員 経営管理本部長 高橋 栄
E-mail : ir@scat.inc
T E L : 03-6275-1130

東証スタンダード市場 証券コード3974

SCAT 株式会社
Solution and Creation All customers Together
ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に